

目次

- 序説
- 実況プレイ動画の作成方法がわかりません。
- TVゲームの映像をどのようにすればPCで映せるのでしょうか？
- TVゲームを録画するのにステレオミキサーは必要ですか？
- TVゲームを録画したのですが、マイクの音が入っていませんでした。
- どのようなキャプチャーボードを買えばよいのかわかりません。
- キャプチャーボードはどこで買えますか？
- 私のPCにキャプチャーボードを接続できるのでしょうか？
- キャプチャーボードとゲーム機の接続方法がわかりません。
- ソフトをインストールしてキャプチャーボードを接続したのですが、映像が映りません。
- キャプチャーボードのラグがひどくてゲームができません。
- ラグのないキャプチャーボードを教えてください。
- TVにゲーム画面を映しながらゲーム実況したいのですが。
- PCゲームを録画するにはどうすればよいですか？
- PCゲームを録画したところ、ゲームの音は入っているのにマイクの音が入っていませんでした。
- マイクの音が小さいです。
- ゲームの音が小さいです。
 - TVゲームの場合
 - PCゲームの場合
- 音にエコーがかかってしまいます。
 - アプリケーション側の設定ミス
 - Windows 7のモニター機能をONにしている
 - マイクがスピーカーの音を拾っている
- どのようなマイクを買えばよいのでしょうか？
- マイクの「サーッ」というノイズがひどいです。
- Skypeで通話している相手の声を動画に入れたいです。
- 家に友達を招いて、いっしょにマイクに声を入れたいです。
- 映像と音声はずれます。
- おすすめの動画編集ソフトを教えてください。
- 動画をエンコードすると画質が落ちてしまいました。
- 動画を投稿すると画質が低画質になってしまいました。
- 動画の容量が大きすぎます。どうしたらよいのでしょうか？
- 説明文で改行できません。
- 動画投稿後に説明文を編集したいのですが、どうすればよいのでしょうか？
- 動画を投稿しようとするエラーが出ました。
- 投稿した動画が「新着投稿動画」一覧に掲載されません。
- 検索しても投稿した動画が見つかりません。

プレミアムを解約しました。いままで投稿した動画はどうなりますか？

- PCのスペックはこれで十分でしょうか？
 - 関連ページ
-

序説

- このページでは、ニコニコ動画に投稿する **実況プレイ動画**についてのよくある質問を掲載しています。ほとんどの頻出質問の解答については別ページで詳説していますので、ここでは要点を述べます。

実況プレイ動画の作成方法がわかりません。

- まず、**TVゲーム**の実況プレイ動画を作成するのか、それとも **PCゲーム**の実況プレイ動画を作成したいのかということを確認しておく必要があります。

TVゲーム

- TVゲームの実況プレイ動画の場合、もっともポピュラーと思われる方法は、**ゲームを録画しつつマイク音声を別に録音し、最後に両者を合成する**というものです。そこで、どのようにしてゲームを録画するのか、マイクでの録音方法、プレイ動画と実況音声の合成方法、などが気になるかもしれません。
- とりわけ **TVゲームの録画方法**には多くの方が興味を持つと思いますが、これについては **キャプチャボード**とよばれるPCの周辺機器を用いる方法と、**DVD / BDレコーダー**を用いる方法の2種類があります。どちらかといえば、録画・編集の簡単さ、および ニコニコ生放送でのゲーム実況にも使用できるという理由からキャプチャボードのほうがよいでしょう。
- 詳細は、ニコニコでゲーム実況をご覧ください。

PCゲーム

- PCゲームの実況プレイ動画の場合、PCゲームを録画しつつマイクで声を入れることとなります。PCゲームを録画するためには **キャプチャソフト**とよばれるものを使います。キャプチャソフトは無料で公開されているので金銭的な心配はありません。有名なキャプチャソフトとして、**アマレココ**や **Dxtory**があります。
- **アマレココ**はデスクトップ画面を録画することができるので、デスクトップ画面にウィンドウ表示されているPCゲームを録画可能です。他方、**Dxtory**は純粋にPCゲームを録画するためのソフトウェアです。そして、原則としてゲーム音声を録音するためには **ステレオミキサー**という機能が必要で、マイク音声とゲーム音声をまとめて同時に録音するためには **マイクミュートを解除**する必要があるということを覚えておいてください。

- PCに [ステレオミキサー機能が搭載されていなかったり、マイクミュートを解除できない場合がある](#) のので、注意しましょう。ただ、かりにステレオミキサー+マイクミュート解除できないPCの場合であっても、特定の周辺機器を購入することで解決できます。また、いま紹介したアマレココやDxtoryであれば、Windows Vista / 7の場合はステレオミキサーがPCに搭載されていなくてもゲーム音声を録音できます（Windows XPを除く）。
- 詳細は、[ニコニコでゲーム実況およびPCゲームの録画](#)をご覧ください。

[画面の上へ](#)

TVゲームの映像をどのようにすればPCで映せるのでしょうか？

- TVゲームを録画する必要性の有無によって方法が異なります。まず、単純にTVゲームの映像だけをPCのディスプレイに表示させたい、ゲームを録画しないという場合は、ディスプレイとゲーム機をケーブルで直接接続するか、またはアップスキャンコンバータとよばれるPCの周辺機器を用意します。詳細は [特別編キャプチャーボード](#) をご覧ください。
- 他方、PCのディスプレイにTVゲームの映像を表示するのはもちろん、録画もしたいという場合は、[キャプチャーボード](#) とよばれるPC用の周辺機器が必要です。安いものであれば4,000円以下で購入でき、USB接続のものであればデスクトップPCだけでなくノートPCに接続可能です。詳細は、[キャプチャーボードおよびキャプチャーボードの選び方](#)をご覧ください。

[画面の上へ](#)

TVゲームを録画するのにステレオミキサーは必要ですか？

- TVゲームの録画の場合は、[ステレオミキサー](#) は必要ありません。同機能の有無に関係なく、[キャプチャーソフト](#) で録画すればTVゲームの録音が可能です。ゲーム音とマイクの音をまとめてキャプチャーソフトで同時録音したい場合は、[アマレコTV](#)を使用できる環境であれば同ソフトのミキシング機能を使います。詳細は、[ニコニコでゲーム実況 / 実況音声の録音（TVゲーム）](#) をご覧ください。
- これに対し、PCゲームの録画の場合は、ステレオミキサーが必要です。ただ、環境によっては同機能がなくともPCゲームの音を録音できます。詳細は、[PCゲームの録画 / 音声の録音](#) をご覧ください。

[画面の上へ](#)

TVゲームを録画したのですが、マイクの音が入っていませんでした。

- [マイク](#) と [キャプチャーボード](#) をPCに接続して録画し、できあがった動画ファイルを再生したところマイク音声が入っていなかったという質問です。結論からいうと、これは仕様です。キャプチャーボード付属のキャプチャーソフトで録画・録音できるのはあくまでもゲーム映像・音声だけです。マイク音声は入りません。

- そこで、どのようにしてマイク音声を入れるのかということが問題になります。これには複数の方法があり、多くの人が実践していると思われるのは、ゲームを録画しつつ [別のソフトウェアによってマイク音声を録音](#) し、最後に両者を動画編集ソフトで合成するという方法です。詳細は、[実況音声の録音 \(TVゲーム\)](#) をご覧ください。

[画面の上へ](#)

どのようなキャプチャーボードを買えばよいのかわかりません。

- 希望条件が明示されておらず質問が抽象的なので、答えづらいところです。とはいえ、適当に選ぶわけにもいきません。どのような製品であっても必ず特徴的な欠点があるからです。それに個人のPC環境も人それぞれ異なります。
- ただ、あくまでも価格の安い製品をお望みであれば、[GV-USB2](#)、[PCA-DAV2](#)、[SD-USB2CUP4](#)などがあります。これらの製品はUSB接続であるため、デスクトップPC、ノートPCのいずれであっても接続可能です。ただし、画質はそこそこです。また、HD画質（ハイビジョン画質）にこだわりのあるというのであれば、デスクトップPC用の製品である[Monster X2](#)がよいでしょう。
- キャプチャーボードを購入するさいは事前に情報収集をしっかりと行うようにしてください。製品を選ぶポイントをしっかりと確認することが重要です。また、[64bit版のWindows 7](#) を使用している方は、キャプチャーボードが対応しているのかも見ておきましょう。詳細は[キャプチャーボードの選び方](#)をご覧ください。

[画面の上へ](#)

キャプチャーボードはどこで買えますか？

- キャプチャーボードは通常、家電量販店か、[Amazon](#)、[楽天](#)のいずれかで購入します。ただ、家電量販店ではあまり多くの製品は売られていません。

[画面の上へ](#)

私のPCにキャプチャーボードを接続できるでしょうか？

- まず、[USB接続](#) のキャプチャー機器であればどのようなPCであっても接続可能です。デスクトップPCであるかノートPCであるかを問いません。これに対し、[PCI接続](#) や [PCI Express接続](#) のキャプチャー機器の場合は、接続できるのはデスクトップPCだけです。
- 後二者の場合、デスクトップPCに接続できるスロットの空きがあるかどうかを調べましょう。そのためにはPCを製造・販売するメーカーのWebサイトの仕様表を確認したり、実際にPCの内部を目視してチェックします。詳細は [キャプチャーボードの選び方](#) をご覧ください。

[画面の上へ](#)

TVにゲーム画面を映しながらゲーム実況したいのですが、

- ゲーム機の出力する映像・音声をTVとキャプチャーボードの双方に分配すれば可能です。このようにすれば、ゲームの映像がTVにもPCにも映っていて、なおかつゲームの音声もTVとPCの両方から聞こえてくる状態になります。
- 詳細は[キャプチャーボードのラグを回避する方法](#)をご覧ください。

[画面の上へ](#)

PCゲームを録画するにはどうすればよいですか？

- PCゲームを録画するためには、録画するためのソフトウェアである [キャプチャーソフト](#) が必要です。キャプチャーソフトは2種類に大別することができます。デスクトップ画面を録画するためのキャプチャーソフトと、PCゲームを録画するためのキャプチャーソフトです。前者のほうが汎用性が高いので、最初に使うとよいでしょう。
- 詳細は[PCゲームの録画](#)をご覧ください。

[画面の上へ](#)

PCゲームを録画したところ、ゲームの音は入っているのにマイクの音が入っていませんでした。

- PCゲームをキャプチャーソフトで録画するさい、マイク音声をゲーム音声と同時にまとめて録音するためには、[ステレオミキサーを有効にしたうえでマイクミュートを解除](#)する必要があります。この設定ができていない場合、ゲーム音声は録音されてもマイク音声は録音されません。
- そこでマイクミュートを解除する必要があります。マイクミュートを解除する方法はOSによって異なります。また、PCによってはマイクミュートを解除できない、マイクミュートを解除できる項目がないということがあります。詳細は[ステレオミキサーの基礎](#)をご覧ください。
- また、キャプチャーソフトの側でも設定変更する必要があります。たとえば、[アマレココ](#)でゲーム音とマイクの同時録音が失敗するという場合、[「オーディオ/録画タイプ」タブの「プラグイン」](#)で「waveIn Capture」を選択しているか確かめましょう。ここが「Core Audio Capture(Win7)」になっていると、アマレココではマイクの音を録音できません。
- PCゲームを録画するさいに使用するキャプチャーソフトとして、当サイトではアマレココのほかにも[Bandicam](#)、[Dxtory](#)、[アマレコ・ライト](#)についての解説がありますので、参考にしてください。

[画面の上へ](#)

マイクの音が小さいです。

[実況用PCマイク](#) をご覧ください。

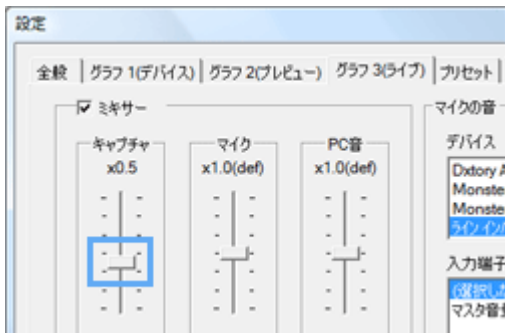
[画面の上へ](#)

ゲームの音が小さいです。

- ゲームの音が小さい場合、目的・方法により対処法はさまざまです。TVゲームの場合とPCゲームの場合に大別して述べます。

TVゲームの場合

- [アマレコTV](#)のミキシング機能を使用している場合は、設定画面の「グラフ3(ライブ)」で「キャプチャ」のスライダーを上を移動します。



- [アマレコTV](#)のミキシング機能を使用していない場合や、そもそも[アマレコTV](#)を使用していない場合は、おそらくゲーム音声とマイク音を別々に録音してあとで合成する方法を採用している人が多いはずですが、その場合は、[動画編集ソフト](#)なり録音ソフトなりでゲームの音を大きくしてください。

PCゲームの場合

- ステレオミキサーを使用してBGMを録音している場合は、[ステレオミキサーの基礎 / 音量調整の方法](#) をご覧ください。ステレオミキサーを使用しないでBGMを録音している場合は、[キャプチャーソフト](#)に応じて[アマレココ](#)の使い方、[Bandicam](#)、[Dxtory](#)の使い方のいずれかをご覧ください。

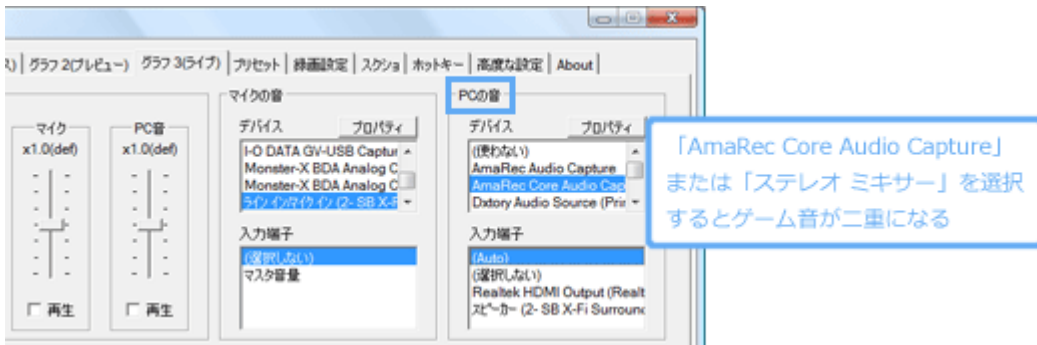
[画面の上へ](#)

音にエコーがかかってしまいます。

- どのようなソフトウェア・ハードウェアを使用しているかにもよりますが、音が響く原因は以下のようなものが考えられます。一例です。

アプリケーション側の設定ミス

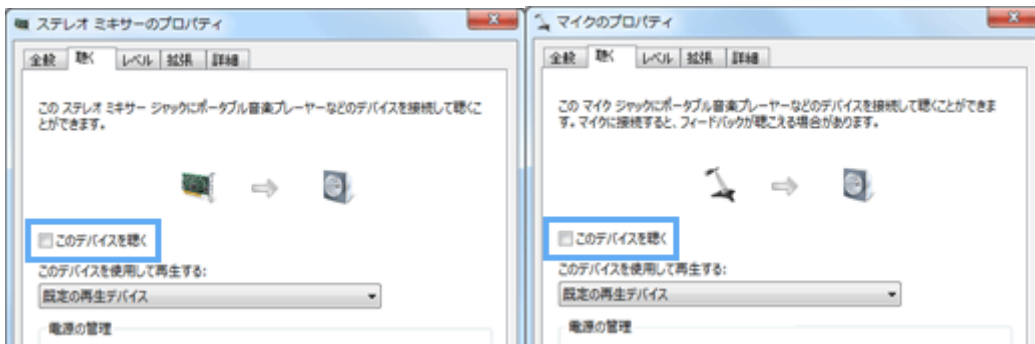
- アマレコTV使用している場合、「グラフ3(ライブ)」タブにある「PCの音」の「デバイス」で、「AmaRec Core Audio Capture」または「ステレオ ミキサー」を選択しているときは、録画ファイルのゲーム音にエコーがかかった状態になります。したがって、「PCの音」では「(使わない)」を選択する必要があります。また、「グラフ3(ライブ)」タブにある「マイク」の「再生」をONにしているとマイクの音が繰り返されます。この部分はOFFにしておきましょう。



- アマミキ!を使用している場合は、[こちら](#)をご覧ください。

Windows 7のモニター機能をONにしている

- Windows 7の場合は、録音デバイスの「ステレオ ミキサー」および「マイク」にある「このデバイスを聴く」機能をOFFにしてください。



「このデバイスを聴く」機能は、録音デバイスの「ステレオ ミキサー」および「マイク」の両方にあります。

マイクがスピーカーの音を拾っている

- マイクがスピーカーの音を拾っている可能性も考えられます。これを防ぐにはヘッドフォンを接続するのが効果的です。詳細は、[ハウリングについて](#)をご覧ください。

[画面の上へ](#)

どのようなマイクを買えばよいのでしょうか？

- 3.5mmステレオミニプラグ接続のマイクを推奨します。3.5mmステレオミニプラグというのは、イヤフォンをオーディオ機器に接続するさいに使う小さなプラグのことです。PCには必ず3.5

mmステレオミニプラグを接続できる穴（マイク入力端子）があるので、そこに接続しましょう。

- マイクには [ヘッドセットタイプ](#) と [スタンドタイプ](#) があります。それぞれメリット・デメリットがあるので、手軽さを求めるときはヘッドセットタイプ、装着感を気にしたくないときはスタンドタイプというように、場合に応じて使い分けるのも手です。
- ヘッドセットタイプでは [PC 131](#) や [Audio 355](#)、スタンドタイプでは [ECM-PC60](#) や [BSHSM06WH](#) などから選べば、大きなハズレを引くことはないはずですが、ただどのようなマイクを購入するにせよ、PCの環境によってはマイクの入力音量が極端に小さくなる場合があるかもしれません。
- PCマイクを接続したさいの設定方法や選び方についての詳細は、[実況用PCマイクおよびPCマイクの選び方](#)をご覧ください。

画面の上へ

マイクの「サーッ」というノイズがひどいです。

- 雨が降ったときのように「サー」というノイズがひどい場合、たいていはPCにマイクを直接接続しているはずですが、PCが内蔵するサウンド機能は性能がよくないため、PCとマイクを直接接続すると、このようなノイズがマイクに入ってしまうのです。対処法は以下のとおりです。
1. [マイクブースト](#) をOFFにする。
 2. サウンドカード（USBオーディオ）を使用する。
 3. オーディオインターフェースを使用する。
 4. マイクアンプを使用する。
 5. USB接続のマイクを使用する。
 6. 音声編集ソフトでノイズを除去する。

マイクブーストをOFFにする

- マイクブースト機能を使用すればマイクの音は大きくなりますが、ノイズの音も大きくなります。そこで、「サー」というノイズが気になるときは、マイクブーストをOFFにします。ただし、マイクの音は小さくなります。

サウンドカード（USBオーディオ）を使用する

- もっとも無難な方法です。サウンドカードまたはUSBオーディオをPCに接続し、サウンドカードまたはUSBオーディオにマイクを接続します。USBオーディオの例として、たとえば [Sound Blaster X-Fi Go! Pro](#)、[Sound Blaster X-Fi Surround 5.1 Pro](#)、[Sound Blaster Digital Music Premium HD](#) などがあります。いずれの製品も [ステレオミキサー](#) 機能とマイクミュート解除機能に対応しています。



Sound Blaster X-Fi Go! Pro

オーディオインターフェースを使用する

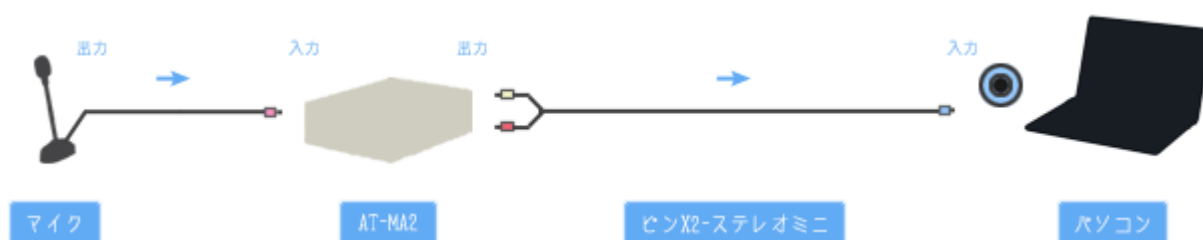
- オーディオインターフェースは、PCで音楽を本格的に制作する人が使用する機材です。オーディオインターフェースをPCに接続し、レコーディング用マイクをオーディオインターフェースにつなげます。当サイトでは、オーディオインターフェースについての解説は扱っていません。

マイクアンプを使用する

- ここでいうマイクアンプは、マイクの音を大きくするための専用の製品のことで、マイクアンプをPCに接続し、マイクアンプにマイクをつなげます。マイクアンプの例として、AT-MA2という製品があります。同製品の使用方法については、AT-MA2の使い方をご覧ください。



AT-MA2



接続例

USB接続のマイクを使用する

- 3.5mmステレオミニプラグ接続のマイクではなく、USB接続のマイクを使用する方法です。USB接続のマイクであれば、PC内蔵のサウンド機能の影響はありません。そのため「サー」というノイズは少なくなります。ただし、USB接続のマイクの場合、ステレオミキサー機能およびマイクミュート解除機能は使用できなくなります。



- USB接続のマイクを使いつつBGMとマイクを同時に録音したいのであれば、[アマレコTV](#)、[アマレココ](#)、[Bandicam](#)、[Dxtory](#) のいずれかを使用するとよいでしょう。これらの録画ソフトを用いれば、ステレオミキサー機能を使用せずにBGMとマイクをまとめて同時録音できるからです。

音声編集ソフトでノイズを除去する

- [Audacity](#) などの音声編集ソフトを使用して [ノイズ除去](#) する方法です。ただ、ノイズ除去を強くやりすぎると音質が悪くなります。Audacityでのノイズ除去は最終手段と考えておいてください。

[画面の上へ](#)

Skypeで通話している相手の声を動画に入れたいです。

- Tapur (タピュール) というソフトウェアを使用して自分と相手の声を録音できます。この音声を動画と合成すれば実況プレイ動画を作成できます。詳細は[Skype実況プレイ](#)をご覧ください。

[画面の上へ](#)

家に友達を招いて、いっしょにマイクに声を入れたいです。

- [同じ場所にいる複数人の声をPCで録音・配信したい](#) という場合、[全指向性](#) のマイクを使う方法があります。スタンドタイプのマイクであればたいていは全指向性であるため、これを適当な場所に置いて全員で声を入れます。[マイクを1本用意してPCに接続するだけでよい](#) ので、手軽な方法といえるでしょう。スタンドマイクについては、[PCマイクの製品例](#)にある製品のなかから選べば問題ないはずです。

マイク



- ほかに、[アマレコTV](#)または[アマミキ!](#)を使用し、マイクを2本用意して声を入れるやり方があります。また、ミキサー機能を搭載したオーディオインターフェースとよばれる機械に複数のマイクを接続する方法もあります。しかし、いずれの方法も初心者向きではありません。とくに後者の方法では、[PC用のマイク](#)を使用することができないため注意が必要です。[レコーティ](#)

ング用マイク でないと、基本的にオーディオインターフェースには接続できません。出費もかさみます。

画面の上へ

映像と音声がずれます。

- 使用しているキャプチャーソフトまたは動画編集ソフトの種類・バージョンや、エンコードのさいの設定、PCのスペックによっては、映像と音声がずれることがあります。
- **音ずれ**には、(1)映像と音声のずれが一定間隔であるタイプと、(2)最初は映像と音声が一致していたのに時間経過とともにずれていくタイプの2種類があります。いずれの場合も、**映像と音声の長さ(再生時間)**が大きくずれないように気をつけながら、エンコードの段階で設定に気をつけておくとういでしょう。具体的には、フレームレートやサンプリングレートが重要になってきます。これらの値がおかしいと、映像と音声のタイミングがずれるからです *1。
- また、音ずれがどの段階で発生したのかを見極めることも重要です。すなわち、録画の段階ですでに音ずれが生じていたのか、それとも録画後における動画編集ソフトでのエンコードで音ずれが起きたのか、ということです。前者である場合はキャプチャーソフトの設定を、後者である場合は動画編集ソフトの設定をそれぞれ見直します *2。ソフトウェアの種類・バージョンを変更してみるのもよいでしょう。
- さらに、長時間の録画ではなく短時間の録画を心がけ、十分なPCスペック (CPU および HDD が重要) で動画を録画・再生するようにしてください。音ずれが生じる原因は、必ずしもアプリケーションの設定に問題がある場合に限られません。慢性的に音ずれが発生する場合は、ハードウェア側に問題がある可能性もあります。

画面の上へ

おすすめの動画編集ソフトを教えてください。

- とくにありませんが、ある程度名前が知られている動画編集ソフトは限られています。無料の動画編集ソフトとしては、Windowsムービーメーカー、Windows Liveムービーメーカー、AviUtl があります。また、有料の動画編集ソフトとしては、VideoStudio、PowerDirector、SONY Vegas、Adobe Premiere Elementsなどがあります。有料のものであっても、無料で使用できる体験版が公式サイトで配布されています。
- なお、ニコニコムービーメーカーは無料版がありますが、動画を扱うことができません。動画編集できるのは有料版のみです。

画面の上へ

動画をエンコードすると画質が落ちてしまいました。

- まず前提として、基本的には動画を エンコード すれば画質が低下するものです。そのうえで低

画質になる原因はいろいろと考えられますが、エンコードのさいに設定した ビットレート が低かった可能性があります。そこで、高ビットレートで動画をエンコードする必要があります。

- 方法としては、大きく分けると（1）設定画面でビットレートなどの数値を変更する方法と、（2）動画の再生時間を短くする方法のふたつが考えられます。たとえば、Windowsムービーメーカー で動画をエンコードしたところ画質が大きく劣化したという場合は、その動画は削除して今度は「DV-AVI(NTSC)」を選択してエンコードしなおします（詳細）。
- ただしファイルサイズが大きくなるため、ニコニコ動画に動画を投稿しようとする「ファイルサイズオーバーです」というエラーが出るはずですが、そこでファイルサイズを小さくする必要があります。詳細は、ニコエンコで変換またはH.264で高画質をご覧ください。

[画面の上へ](#)

動画を投稿すると画質が低画質になってしまいました。

- 動画を投稿するさい、自動的にサーバで エンコード されるので（サーバサイドエンコード）画質・音質が劣化します。これを防ぐには、サーバサイドエンコードされないような動画を作成して投稿する必要があります。詳細は、ニコエンコで変換またはH.264で高画質をご覧ください。

[画面の上へ](#)

動画の容量が大きすぎます。どうしたらよいでしょうか？

- エンコード が必要です。詳細は、ニコエンコで変換またはH.264で高画質をご覧ください。

[画面の上へ](#)

説明文で改行できません。

- 説明文を改行できるのはプレミアム会員のみです。一般会員では改行できません。プレミアム会員であるにもかかわらず改行できないという場合は、動画のアップロード方法をご覧ください。

[画面の上へ](#)

動画投稿後に説明文を編集したいのですが、どうすればよいでしょうか？

- 動画のアップロード方法/説明文について をご覧ください。

[画面の上へ](#)

動画を投稿しようするとエラーが出ました。

- ファイルサイズが大きすぎる場合は「ファイルサイズオーバーです」と表示され、ニコニコ

動画が対応していないファイル形式の場合は「[エンコードに失敗しました。未対応の動画形式です。](#)」と表示されます。

- また、一般会員がFLVまたはMP4形式の動画を投稿する場合に、[ビットレート](#)などの制限をオーバーしているときは、「[エンコードに失敗しました。ビットレートや解像度が制限値を超えているか、未対応の動画形式です。](#)」と表示されます。
- さらに、[Windowsムービーメーカー](#)や[Windows Liveムービーメーカー](#)で作成した[プロジェクトファイル](#)を投稿しようとする、「[ファイル名が不正です（拡張子が長いです）](#)」というエラーが表示されます。プロジェクトファイルは動画ではないので、投稿することはできません。
- 動画を投稿するさいは、ファイルサイズとファイル形式に気をつけましょう。一般会員はビットレートの上限にも注意する必要があります。詳細は、[SMILEVIDEOの仕様](#)をご覧ください。

[画面の上へ](#)

投稿した動画が「新着投稿動画」一覧に掲載されません。

- 「新着投稿動画」一覧に投稿動画が掲載されるのはコメントがある動画だけです。そこで動画投稿後、自分で適当に「1」などと書き込んでおきましょう。そしてしばらく待ちます。

[画面の上へ](#)

検索しても投稿した動画が見つかりません。

- 投稿した動画を検索できるようになるまでには時間がかかります。かなり時間がかかることがあるので、しばらく待ってみてください。

[画面の上へ](#)

プレミアムを解約しました。いままで投稿した動画はどうなりますか？

- まず、一般会員が動画を投稿できる容量は2GBまでという制限がありますが、かりにプレミアム会員時に6GBの動画を投稿していたとしても、動画が削除されることはありません。また、一般会員はFLVおよびMP4形式の動画に使用可能な[ビットレート](#)が制限されていますが、プレミアムを解約しても投稿した動画自体の画質に変更はありません。
- ただし、プレミアム解約後に説明文を編集すると、プレミアム会員のみが使用できるタグ（改行タグなど）は無効になります。この点には注意してください。

[画面の上へ](#)

PCのスペックはこれで十分でしょうか？

- ・ 実況プレイ動画を作成するだけなら、そこまで高スペックなPCである必要はありません。
Pentium 4などの古いCPUを搭載したPCであっても実況プレイ動画を作成できます。ただ、高スペックなマシンであるほうが作業はスムーズに行うことができますし、エンコード時間も短縮することが可能です。

[画面の上へ](#)

関連ページ

- ・ このページと関連性の強いページは以下のとおりです。

ページ名	内容	重要度
コメント	よくある質問2についての質問など	-
動画の基礎知識	動画作成における基本的な事項	A
SMILEVIDEOの仕様	ニコニコ動画の仕様について	B

[画面の上へ](#)

[トップ](#) > [ニコニコ編](#) > [よくある質問2](#) / 2011年10月27日 (木) 20時03分08秒